

防災は 日頃の備え 心がけ ～必ず来る！その日のために～

◎ 防災は日頃の備えから

○ 日頃の備え

大規模な災害が発生し、家族が離れ離れになったときの連絡方法、待ち合わせる場所はどこにするのかなどについて、家族で話し合っておきましょう。



連絡方法については、災害用伝言板など複数の手段を考え、実際に試しておくと効果的です。

◎ 暮らしの中の地震対策

○ 地震に備えて

- ・ 転倒するおそれのある家具や冷蔵庫は、必ず固定しておきましょう。
- ・ 避難経路を確保するため、家具などの配置を見直しましょう。
- ・ 避難する際の怪我を防止するため、枕元にスリッパや靴を用意しておきましょう。
- ・ 一週間程度の食料や飲料水を準備しておきましょう。
- ・ 避難に備え、非常持ち出し品（袋）を準備しておきましょう。



○ 津波に備えて

- ・ 強い揺れや、長く続く揺れを感じたときは津波の危険があります。海岸近くにいる場合はできるだけ海から離れた高いところへ避難しましょう。
- ・ 津波は繰り返し襲ってきます。津波警報が発表されている間は、安全な場所にとどまり、海に近づかないようにしましょう。



弥富北だより



蟹江警察署

0567-95-0110

担当者 藤原